

解答

一

1 エ 2 イ 3 イ 4 エ 5 ア

二

問一 a ア b ウ

問二 おとしは

問三 ウ

問四 エ

問五 そしたら、

問六 ア

問七 イ

問八 ウ

問九 エ

三

問一 イ

問二 ア・オ

問三 エ

問四 イ

問五 ウ

問六 現実の一つの音をきっかけに、心の中の世界が開かれたという感動を句にしている点。

問七 ア 1 イ 2 ウ 2 エ 1 オ 2 カ 1

解説

二

問八 「彼」はボスの墓に供えた食パンがなくなったり、ボスの写真に涎のように見えた筋があったりなくなっ

たりという不思議な現象を「俺たちにはボスの涎でいいじゃないか」と受けいれようとしています。

三

問六 続く部分で芭蕉は、「現実の蟬の声」や「蛙が飛び込んだ水の音」がきっかけで、「心の世界を開いた」と

あり、そういう発想が似通っていると述べられています。